

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。



埋蔵文化財調査エリア

西部医療センター中央病院(仮称)建築エリア

クオリティライフ 21 城北敷地内工事状況 (H.20.12.02)

### 現場の状況

西部医療センター中央病院(仮称)の建設工事では、建物の基礎を造るために地盤を掘削(掘り下げ)しています。同時に資材の仮置きやコンクリート打設の作業スペースとなる鋼台の設置も行っています。

### 施工業者

西部医療センター中央病院(仮称)の北側に計画されている陽子線がん治療施設の整備事業者が決まりました。

| 整備事業          | 事業者   |
|---------------|-------|
| 陽子線がん治療施設整備事業 | 日立製作所 |

今後は来年度の工事着手に向け、調査・設計等の準備を進めていきます。



掘削の状況

### 埋蔵文化財調査の現地見学会案内



埋蔵文化財調査も終盤になり、今年度をもちましてクオリティライフ 21 城北敷地内における調査が終了する予定です。

そこで下記のとおり発掘調査の現場見学会を開催します。

■日時：1月31日(土) 11:00～12:00 (小雨決行)

■場所：北区平手町(クオリティライフ 21 城北敷地内)

■集合：クオリティライフ 21 城北敷地内南側出入口付近

事前の申し込みは必要ありません。参加される方は動きやすい服装でお越し下さい。また駐車場はありませんので徒歩、公共交通機関でご来場下さい。



## ワークショップの記録

■第4回 11月15日(土)「各テーマごとの具体的な検討内容発表」 場所:ア-パニア志賀公園集会所 参加:34名

○各グループのテーマごとのキーワードに沿って「どのような整備をすればよいか」を具体的な場所と整備内容が分かるように付箋に記入し、図面に貼っていく作業をしました。その後、付箋について意見交換しました。



A 安全・安心グループ

B 誰もが気持ちよくグループ

C 環境配慮グループ

意見を貼りこんだ図面

### QL21 緑地帯(全体)について

利用者と住民も使いやすい明るい緑地公園のような雰囲気  
入院患者身障者にも利用しやすい

・段差のないバリアフリー舗装・身近に季節を感じられる植栽・見通しのよい高木・車椅子利用者も通りやすい通路・水溜りのできない透水性の舗装・くつろげる場所(ベンチ等)、トイレ、手洗い場・屋根付の休憩所は不要・公園のように落葉樹と常緑樹をバランスよく配置・北、東は緑陰樹、南、西は季節を感じる樹木・ハミズキ・ササバ等の落ち葉が多くない樹種・患者の心を癒す花が咲く木・モニュメント・散策路として活用

### 交流広場について

交流と健康づくりを基本  
子どもの利用も考慮する  
外部から病院が見えすぎないように、大きめの木を植樹・木陰で休憩できるベンチ・舗装ではなく土・排水性がよく、クッション性の高い全天候型の舗装・中央にシンボルとなる高木(クヌギ)・使い勝手をよくするためシンボルツリーは外周部・志賀公園案内や地区の歴史等の掲示板・

### 志賀公園について

自然を感じる空間

子ども～高齢者が一緒にいられる空間

池付近のあずまの再整備・散策路、トイレはバリアフリー化・ベンチはホームレス対策・野球場に避難地として釜戸ベンチを設置・犬の放し飼い対策でドッグランを検討・屋根付ベンチ&テーブル・芝や土は車椅子利用者にとって不便・現駐車場西の児童遊園からバスケットコートまでを子どもの遊び場に・野外ステージを撤去し広い空間を確保・ステージの活用方法の検討・樹木は間引きや剪定で見通しを確保し明るく・樹種ごとに樹名板・花壇・連絡橋にはエレベータ・池の噴水の復活・ハイブリッド照明灯・芝生広場を広く

■第5回 12月6日(土)「イメージ平面図等の説明と討議」 場所:ア-パニア志賀公園集会所 参加:36名

○前回出された意見を反映させたプラン平面図を基に意見・感想・課題を出し合いました。

○市の担当者からドッグランの設置・運営に関して、「周辺住民への騒音配慮」「駐車場整備の必要性」「犬をケアできる専門スタッフの常駐」など解決すべき課題が提示され実現するにはハードルが高いことを認識しました。

○様々な意見の中で下記については次回以降の持ち越しとなりました。

### 交流広場のシンボルツリー

象徴性を持った樹木を中央に vs. 利用の邪魔にならないよう広場の端に

### 交流広場の舗装

土系の舗装 vs. 全天候型舗装

### QL21 北側の緑地帯

季節感を感じる中高木の花木 vs. 枝下の見通しがよい高木

### 植樹する樹種

維持管理が大変な落葉樹は避ける vs. 四季を感じ冬は暗くならない落葉樹に

○その他、各プランへ具体的に反映された事項は下記のとおり計画平面図(案)にまとめられました。

### 緑地帯

舗装—バリアフリー対応  
施設—木陰のベンチ、植栽を囲むサークルベンチ、手すり  
連絡橋—エレベータ

### 交流広場

施設—ホームレス対策のベンチを配置。体操などの指導者が立てる台を整備。志賀公園、地区の歴史等の案内版の整備  
植栽—周辺に病院施設が見えすぎないように花木

### 志賀公園

公園へのアクセス—横断歩道部など段差解消しバリアフリー対応  
園路—主要園路の段差、ガタツキを解消し、未舗装部は舗装する。水溜りができないよう補修する。  
池—噴水を復活  
野球場—釜戸ベンチを設置  
施設—ホームレス対策のベンチを設置。樹名板を整備  
照明—公園内に風車タイプ、太陽電池タイプの照明灯を整備  
トイレ—2箇所をバリアフリー対応に再整備  
樹木—照明灯周辺の枝の剪定。北西部は間引きをし、花壇の整備

今後もワークショップでどんどん議論していきます。皆さんの意見を QL21 城北周辺のまちづくりに活かすチャンスです。参加は随時受付中ですので下記まで連絡をお願いします。今年もクオリティライフ 21 城北整備事業をよろしくお願いします。

○クオリティライフ 21 城北・陽子線がん治療施設・ワークショップに関すること

健康福祉局健康部クオリティライフ 21 城北推進室 052-972-2605

○西部医療センター中央病院(仮称)の建設に関すること 名古屋市監督員事務所 052-910-1590

○西部医療センター中央病院(仮称)に関すること 病院局管理部 経営企画室 052-972-2610

○現場内の埋蔵文化財発掘調査に関すること 教育委員会 見晴台考古資料館 052-823-3200